

NEWS RELEASE

2015年4月28日

「イクボス企業同盟」への参加と今後の取組みについて

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）および損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：二宮 雅也、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、NPO法人ファザーリング・ジャパン（以下「ファザーリング・ジャパン」）が設立した「イクボス企業同盟※」に本日加盟したことをお知らせします。

SOMPOホールディングスおよび損保ジャパン日本興亜は、イクボスの育成や制度の充実を図ることで、男女ともに仕事と生活を両立させながら働くことができる職場づくりを実践していきます。

※育児や介護など、私生活と仕事の両立を目指して働く部下の活躍を後押しする上司（イクボス）の必要性を認識し、積極的に自社の管理職の意識改革を図り、イクボスの養成を目指す企業間のネットワーク。

1. 「イクボス企業同盟」への参加

女性活躍が進展し働く母親の増加や父親の育児参加が進んでいる時代において、男女ともに仕事と生活の調和を図りながら働き続けられる職場づくりを実践することが重要です。積極的に管理職の意識改革を図り、イクボスを養成していくため、このたび「イクボス企業同盟」に加盟しました。

「イクボス企業同盟」調印式の様子



(写真左)

SOMPOホールディングス 常務執行役員
損保ジャパン日本興亜 取締役常務執行役員
伊東 正仁

(写真右)

ファザーリング・ジャパン ファウンダー/代表理事
安藤 哲也

2. 損保ジャパン日本興亜の具体的な取組み

(1) 男性社員の育児休業取得推進

男性社員の育児への参加意識を高めるため、上司から育児休業（以下「育休」）対象である男性社員の育休取得を促すことで、短期育休（7日以内、有給）の取得率100%を目指します。

育休取得推進ツールとして、「男性育休取得推進チラシ」と「おめでとうカード」を新たに活用します。「男性育休取得推進チラシ」は、制度の概要と、育休取得に関する疑問点をまとめた内容となっており、社員の制度理解につなげていきます。また、「おめでとうカード」は、上司から男性社員とその配偶者に、お祝いのメッセージと上司として行う支援を書

いて送るお祝いカードです。

制度面においては、2015年4月から短期育休の取得申請期限のルールを変更し、これまでの1か月前までから、前日までの申請を可能としました。

(2) イクボス育成・周知に向けた取組み

①「イクボスセミナー」の開催

2015年7月に、主に管理職層を対象とした「イクボスセミナー」の開催を予定しています。外部講師にダイバーシティマネジメントに関連したテーマで講演いただくほか、社内のイクボスによるパネルディスカッション等の実施を予定しています。

②上司向け「育休者復帰マニュアル」の刷新

育児休業に関する規定や申請方法が中心であった従来の上司向けのマニュアルを刷新し、育休から復帰する社員に対する上司の話法や対応方法などをより具体的に記載し、5月から展開していきます。

3. 今後について

SOMPOホールディングスおよび損保ジャパン日本興亜は、イクボス育成や制度の充実を図ることで、社員の多様性を認め合える働きやすい職場づくりを実践していきます。

以上



SOMPOホールディングスは損保ジャパン日本興亜ホールディングスおよびグループの略称です。